

(3) ロジックモデル

基本理念			基本目標		
最終アウトカム			中間アウトカム		
成果目標	成果指標		成果目標	成果指標	
<p>子どもから高齢者まで、健やかに自分らしく暮らし続けるようにする</p> <p>『共に支え合い、健やかに暮らし続けるまち』</p>	<p>歳を重ねても、介護が必要になっても幸福を実感しながら暮らしている（主観的幸福感の上昇）</p>	<p>元気高齢者・居宅要介護（要支援）者の主観的幸福感</p>	<p>① 健康で生きがいを持って暮らせる地域の実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健康寿命が延びている。 要介護状態になる人が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康寿命（要介護1以下の平均自立期間） 調整済認定率
			<p>② 住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らせる地域の実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> 元気なうちから、自分が希望する暮らしのイメージを持ち、希望を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 在宅療養・介護の希望割合 人生の最期を迎えたい場所を決められている割合 要介護3以上の在宅サービス利用率
			<p>③ 持続可能な介護サービス提供基盤の構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> 必要なサービスが過不足なく受けられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度に対する評価



施策		
初期アウトカム		
	成果目標	成果指標
第1章 介護予防・高齢者の社会参加の推進	<ul style="list-style-type: none"> • 生きがいを持って、地域づくり等の社会活動等に参加することで、いきいきと生活できている。 • 積極的、定期的介護予防・健康づくり活動に取り組み、介護予防・重度化防止ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> • 生きがいを持って生活していると回答した人の割合（元気高齢者・要支援認定者） • 地域づくりへの参加したいと回答した人の割合（元気高齢者） • フレイルという言葉の内容を知っていると回答した人の割合（元気高齢者） • 65歳以上の低栄養傾向（BMI20以下）の割合 • 開眼片足立ち（15秒未満） • ふくらはぎの太さ（男性34cm女性33cm未満） • 最大一歩幅（5段階判定で1か2） • 握力（男性28kg女性18kg未満） • 新規認定を受けた人の平均年齢 • 65歳以上の運動習慣のある者の割合 • 要支援認定者の重度化率
第1節 生きがいづくり・社会参加の推進		
第2節 フレイル予防の取組の推進		
第3節 介護予防・健康づくりの推進		
第4節 介護予防・日常生活支援総合事業の推進		
第2章 地域包括ケアシステムの深化・推進	<ul style="list-style-type: none"> • 本人や家族が地域包括支援センター等に相談しながら、人生の最期の迎え方についてイメージすることができている。 • 認知症について正しい理解が深まり、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる。 • 本人の希望に応じた介護保険サービスや生活支援サービスを受けられるための支援が受けられ、尊厳ある暮らしができる。 • 災害や感染症等の緊急時に向けた備えができています。 	<ul style="list-style-type: none"> • 人生の最期の迎え方を家族等と話し合った経験がある割合 • 認知症への関心事項がないと回答した割合 • 認知症の方が安心して暮らしていくための施策として、正しい知識と理解を持った地域づくりと回答した割合 • 成年後見制度という言葉聞いたことがある人の割合 • 高齢者の権利養護のための相談窓口を知っている人の割合 • 介護保険サービス以外の支援・サービスを利用している高齢者の割合（元気高齢者・居宅要介護・要支援認定者） • 高齢者見守り事業協力事業者数 • 個別避難計画作成者数 • 自宅・地域で暮らす要介護認定者数に占める特養入所希望者割合
第1節 地域包括支援センターの機能強化と関係機関との連携強化		
第2節 認知症施策の推進		
第3節 権利擁護の推進		
第4節 生活支援体制の整備		
第5節 防災対策・災害時の要配慮者支援		
第6節 介護サービス事業者の災害・感染症対策		
第7節 介護保険施設等整備及び高齢者の多様な住まいの確保		
第3章 介護保険制度の適正な運営	<ul style="list-style-type: none"> • 介護人材が確保され、必要な介護サービスが受けられている。 • 介護保険制度が適正に運営されている。 	<ul style="list-style-type: none"> • 長野県内の介護職員数 • 施設サービス給付費の計画値と実績の乖離率 • 居住系サービス給付費の計画値と実績の乖離率 • 在宅サービス給付費の計画値と実績の乖離率 • 利用している介護保険サービスに満足していると回答した人の割合（居宅要支援・要介護認定者） • 社会福祉法人等による利用者負担額軽減制度の実施法人数
第1節 介護人材の確保及び介護分野における業務の効率化		
第2節 介護給付の適正化		
第3節 介護サービスの質の向上		
第4節 低所得者の負担軽減策		